

■ 主な事業

事業名等	予算額	事業名等	予算額
ゼロカーボン促進事業補助金	500万円	価格高騰対策支援給付金事業	4,470万8千円
若者定住促進新築住宅取得支援事業補助金	3,600万円	家庭ゴミ等処理費関連	2億3,598万1千円
出産・子育て応援給付金	600万円	農業活性化対策事業関係補助金・助成金	4,507万9千円
路線バス通学定期券購入補助金	350万円	林道新設改良工事関連	2億5,281万4千円
地域貢献プロジェクト事業補助金	300万円	町道新設改良工事関連	7億7,255万8千円
プレミアム商品券補助金	300万円	地籍調査事業	1億103万円
空き家解体費補助金	800万円	防災行政無線施設再整備事業	2億7,328万4千円
かわべ天文公園再整備事業	1億2,000万2千円	早蘇中学校増改築事業	5億992万円

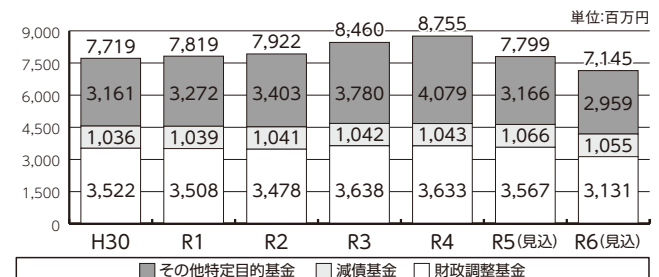
若者・子育て世帯支援策

事業名等	予算額	事業名等	予算額
若者定住促進新築住宅取得支援事業補助金【再掲】	3,600万円	子ども医療費無償化事業	4,500万円
空き家活用若者移住定住支援補助金	300万円	すくすく赤ちゃん紙おむつ費用助成金	226万8千円
新婚新生活支援事業補助金	300万円	地域未来塾関連	211万2千円
出生祝金	320万円	路線バス通学定期券購入補助金【再掲】	350万円
出産・子育て応援給付金【再掲】	600万円	給食費無償化事業	—

※給食費無償化事業は歳出予算額がないため「—」としています。

■ 基金の状況

基金は、まちづくりのために貯めたお金のことで、代表的なものに財政調整基金、減債基金があります。財政調整基金とは、経済不況などによる大幅な税収の減少や災害の発生などによる思わぬ支出の増加に備えて、剰余金などを積み立てておく基金で、減債基金とは借入金返済のための基金です。その他特定目的基金とは、特定の目的を計画的に実施するために積み立てた基金で、公有財産管理基金のように施設の整備や維持管理の目的のために積み立てた基金などがあります。



※上記の基金は、普通会計に属する基金です。

■ 令和6年度 一般会計・特別会計 当初予算

一般会計は、そのまちな中心となる会計で、基本的な行政運営経費を経理する会計です。特別会計は、特定の事業の歳入・歳出を一般会計と区別して個別に経理する会計です。各会計ごとの予算額は右表のとおりです。

会計	令和6年度	令和5年度	比較増減
一般会計	96億5,000万円	87億8,000万円	8億7,000万円
笠松農業用水及び公共用水管理運営	293万1千円	230万9千円	62万2千円
国民健康保険事業	14億1,433万5千円	14億4,815万5千円	▲3,382万円
国民健康保険事業川上診療所	9,600万1千円	1億44万9千円	▲444万8千円
国民健康保険事業寒川診療所	6,096万9千円	5,951万6千円	145万3千円
後期高齢者医療	3億2,775万5千円	3億725万4千円	2,050万1千円
介護保険事業	13億5,865万3千円	14億3,171万8千円	▲7,306万5千円
川上財産区	97万6千円	37万6千円	60万円
寒川財産区	69万9千円	66万7千円	3万2千円
合計	129億1,231万9千円	121億3,044万4千円	7億8,187万5千円

令和6年度 日高川町水道事業会計 当初予算

会計	令和6年度	令和5年度	比較増減
収益的収入	2億2,453万9千円	2億2,498万5千円	▲44万6千円
収益的支出	3億3,936万8千円	3億3,649万7千円	287万1千円
資本的収入	3億1,611万8千円	2億8,675万4千円	2,936万4千円
資本的支出	3億3,921万1千円	3億1,678万6千円	2,242万5千円

令和6年度 日高川町下水道事業会計 当初予算

会計	令和6年度
収益的収入	3億4,123万5千円
収益的支出	3億4,233万円
資本的収入	9,076万2千円
資本的支出	1億7,878万円

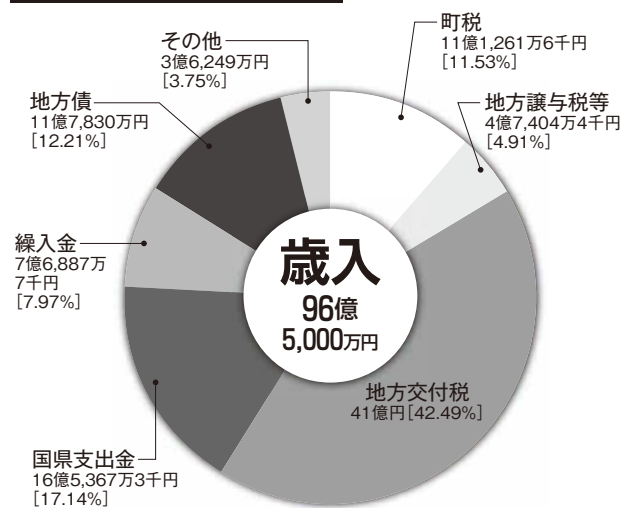
※下水道事業特別会計は令和6年度より下水道事業会計になりました。

令和6年度 当初予算の概要

予算は一般会計年度の経費とその財源を示した財政上の計画として、歳入・歳出を体系的に整理したものであり、1年間の行動計画・政策を財政面から明確にするものです。

令和6年度当初予算につきましては、前年度より8億7,000万円増額の96億5,000万円となりました。本年度におきましては、中学校統合に係る学校施設整備事業や防災行政無線再整備事業において大幅な増額を見込んでいますが、経費節減に努め、補助金の活用など創意工夫して財源を確保し、人口減少対策としての若者定住支援や子育て支援、産業振興や高齢者支援などにも取り組んでいます。また、かわべ天文公園再整備事業やゼロカーボンシティ宣言に係る施策なども予算計上しています。

一般会計



※入湯税(見込額: 277万3千円)は、観光振興施策の財源に充てています。
 ※地方消費税交付金の社会保障財源(見込額: 1億1,000万円)は、社会保障施策の財源に充てています。

■ 歳入総額 [96億5,000万円]

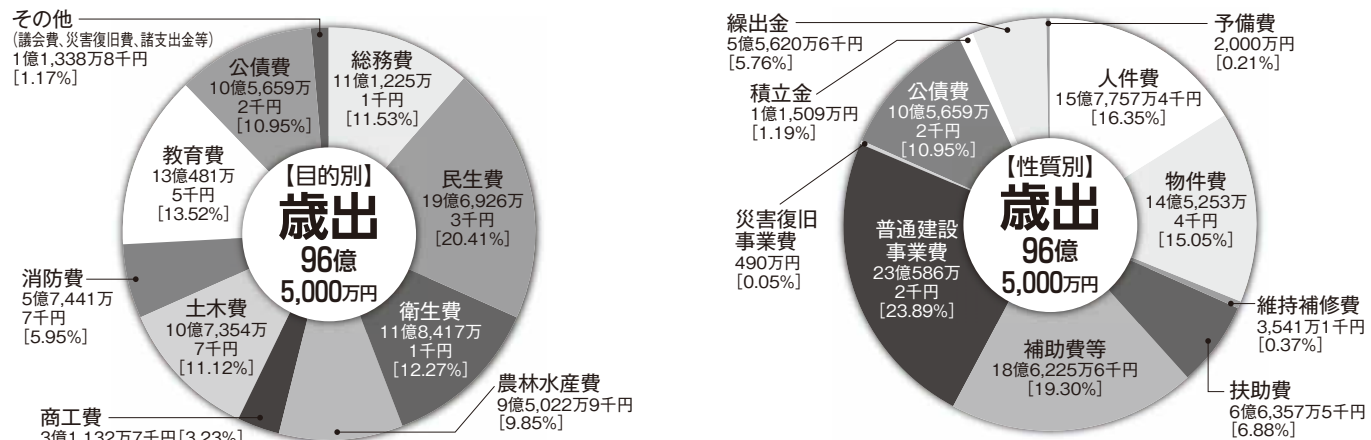
町税では昨年度と比較し6,517万2千円の減額を、地方譲与税等では定額減税に係る特例交付金において3,120万円の増額となり全体で7,122万8千円の増額を見込んでいます。地方交付税は昨年度と同額とし、国県支出金では国庫支出金での公立学校施設整備費国庫負担金や価格高騰重点支援地方交付金の増額などにより2億2,575万2千円の増額となっています。繰入金と地方債については、中学校統合に係る学校施設整備事業や防災行政無線再整備事業などの事業への充たにより大幅な増額を見込んでおり、繰入金では4億3,357万8千円、地方債では1億8,700万円の増額となっています。

用語解説 ▶▶▶ [歳入]

町税…町民税、固定資産税、たばこ税、軽自動車税、入湯税など住民の皆様から町へ納めていただく税金です。
地方譲与税…国税や県税として徴収され、町に譲与されるお金で、自動車重量税とがあります。
地方交付税…市町村が一定水準の行政サービスを維持できるよう、財政力に応じて、国から交付されるお金です。所得税、消費税などの国税の一部から地方公共団体に再配分されます。
国県支出金…特定の事業の財源として、一定の割合で国や県から補助されるお金です。
繰入金…基金を取り崩したお金です。
地方債…道路整備などたくさんのお金が必要な事業を実施するときに借り入れるお金です。

■ 歳出総額 [96億5,000万円]

歳出予算では、公債費や物件費、繰入金等で減少しているものの、補助費等や普通建設事業費で大きく増額となりました。下水道事業の特別会計から事業会計への移行により繰出金が減少し、補助費等に係る負担金が増額となりました。普通建設事業費では、学校統合に係る早蘇中学校増改築事業で5億992万円、防災行政無線施設再整備事業で2億7,328万4千円の予算計上などにより全体で6億3,798万6千円の増額となり、昨年度と比べ歳出合計で8億7,000万円の増加となりました。



用語解説 ▶▶▶ [歳出(目的別)]

総務費…行政全般の事務などの費用
民生費…高齢者、児童、障害者などの福祉向上に関する費用
衛生費…健康診断などの保健事業、ごみ・し尿処理などの環境衛生の費用
農林水産費…農業、林業などの振興のための費用
商工費…商工業、観光の振興のための費用
土木費…道路、橋、住宅など各種公共施設の建設、管理の費用
消防費…消防、防災に関する費用
教育費…学校教育、社会教育、スポーツ、文化財保護に関する費用
公債費…借入金の元金・利子の費用

用語解説 ▶▶▶ [歳出(性質別)]

人件費…町長等特別職、職員、議員、各種委員などに支払われる報酬、給与など
物件費…施設の光熱水費や消耗品費、委託料など
扶助費…社会保障制度の一環として、児童、高齢者、障害者などを援助するための費用
補助費等…いろいろな団体への活動助成金や、他市町村と共同で運営する組合への負担金など
普通建設事業費…道路、橋、学校等の建物など社会資本整備のための費用
積立金…町が所有する各種基金への積立
繰入金…建設費用や事務費などの補助のために一般会計から特別会計へ支出される費用